

評価項目	要求要件	評価 区分	得点配分（点）			技術上の基準	
			合計	基礎点	加点	基礎点	加点
0. 仕様書の遵守	仕様書に規定する業務の目的や作業事項に反し、又は矛盾する提案がないこと。	必須	10	10	-	提案書が全体として仕様書を遵守しており、業務の目的や作業事項に反し、又は矛盾する内容がないこと。	-
1. 業務の実施方法	業務の実施に当たって、具体的な作業工程、内容等を記述すること。	必須	20	10	10	提案された内容が、業務目的に基づいた具体的で適切なものであること。	提案された内容が、緻密で、明確であるか。
2. リニューアルの方針	映像、イラスト、テロップ等でリニューアルすべき点を提案すること。また、具体的なリニューアルの方針を提案すること。	必須	40	10	30	提案の内容が妥当で実施可能なものであること。	受講者の注意を引き付け、映像内容の理解促進を図るためのリニューアルの方針が提案されているか。
3. 受講者の理解度と意欲関心を高める工夫	安全衛生管理の科目に対する受講者の理解度と意欲関心を向上させるために、構成や映像等で工夫すべき点を提案すること。	必須	35	10	25	提案の内容が妥当で実施可能なものであること。	受講者の理解度と意欲関心を向上させるための効果的な提案がされているか。
4. 業務の実施計画	業務の実施に当たって、開始から完了までのスケジュールを記述すること。	必須	25	10	15	実施可能で妥当な作業進行予定表であること。	作業進行予定表が、緻密で、効率的で着実性、確実性が担保されているか。
5. 業務の実施体制、役割分担等	業務の実施体制、役割分担等について表にまとめること。	必須	25	10	15	適切な役割分担等により実施体制が構築されていること。	効果的、効率的な人員配置等が構築されているか。
6. 業務実施の従事者の実績、能力、資格等	業務に従事する者の実績、本業務に関係する能力を明示すること。	任意	15	-	15	-	従事者に本業務の遂行するに足る実務経験があるか。10 年程度ある場合を平均レベル（3 点）とし、それ以上の年数や従事者の能力等に応じて加点する。
7. 組織の実績	過去の類似業務の実績をそれぞれ概要の記載するこ	任意	15	-	15	-	過去に類似業務の実績があるか。2 件以上ある場合を平均レベ

	と。						ル（3点）とし、それ以上の件数 や業務概要に応じて加点する。
8. 組織の特長	組織のアピールポイントを 記載すること。	任意	10	-	10	-	本業務を遂行するにあたって、 効果的な特長がある場合や、業 務の発展性や付加的な有用性等 が望める場合は加点する。
9. 組織の環境マネジ メントシステム認証 取得状況	I S O 1 4 0 0 1、エコアク ション21、エコステージ、 地方公共団体による認証制 度等のうち、第三者による環 境マネジメント認証取得の 有無、有の場合は認証の名称 を記載し、証明書の写しを添 付すること。	任意	5	-	5	-	事業者の経営における主たる事 業所（本社等）において、環境マ ネジメント認証取得があるか。 1つでもあれば加点（5点）する。

技術点 200点 60点 140点

価格点 100点

総計 300点

- ・基礎点部分の採点は、技術上の基準を満たす場合に、当該基礎点全部を得点とする。
- ・加点部分の採点は、配点5点の場合、技術上の基準に基づき、十分満足できる；5点、満足できる；4点、平均レベル；3点、平均よりやや劣る；2点、平均よりかなり劣る；1点、満足できない；0点、の6段階評価とし、配点に応じて係数をかけて得点を算出する。
- ・基礎点がある項目に係る加点部分の「満足できない；0点」とは、基礎点の基準は満たす（基礎点は得点）が、加点部分の基準をなんら満たさない場合である。